

# 令和7年度の服装・身だしなみのルール

令和6年度末、服装や身だしなみなどのルールについて、教職員の指導の下、生徒会本部や生活委員会等で検討した結果、以下のように対応いたします。

今後も学校生活のルールなどについては、その都度生徒たちと考える機会を設けながら、見直し・協議・改定を行っていく予定です。ご理解とご協力をお願いいたします。

## ★服装等の規定（ ）は注意点

<制服について>

	詰め襟学生服タイプ	襟なしブレザータイプ
冬	黒の詰め襟学生服・白ワイシャツ	紺の本校指定の制服・白ブラウス
	黒の学生ズボン（型はストレート）	紺のスカートまたは紺のスラックス
夏	白半袖ワイシャツ	白半袖ブラウス・ベスト・リボン(学年色)
	黒の学生ズボン（型はストレート）	スカートまたは紺のスラックス

※登校及び授業（一部の技能教科を除く）や校内の生活は原則として制服を着用する。

放課後の部活動がある際は、活動時の服装で下校しても良いこととする。

（大雨等により、ジャージでの登校が許可された場合でも、制服を忘れない。）

（フレッシュスタディー期間については、ジャージ・体操服での登下校を認める。）

<身だしなみについて>

	仕 様	備 考
通学靴	○運動に適したスポーツシューズ ※色の指定はなし。	体育の授業に使用できるもの 靴底がフラットで滑りやすいものや厚底など 走りにくいものは避ける。
靴下	○白、黒、紺、灰の単色、ワンポイントやライン可 ※柄物やキャラクターなどがデザインされている ものは避ける。	式典の際は、くるぶしが見えないタイプのもの を着用する。
通学用カバン	指定はなし。ただしロッカーに収納可能なもの （縦26cm×横31cm×奥行き36cm以内）	リュック、スポーツバッグ、ショルダー バッグ等 登下校の安全上、支障がないもの
上履き	○学校指定の靴	ラインは学年色
ジャージ	○学校指定 全学年 紺	左胸と左腰部分に名札をアイロンプリント する。→学年色枠
ハーフパンツ	○学校指定 全学年 黒	右後ろに名札をアイロンプリントする。 →学年色枠
セーター ベスト カーディガン	○色は白、黒、紺、茶、灰 系統でワンポイント可	防寒着として制服やジャージの下に着用する。 袖や裾が上着から出ない長さにする。
防寒（避暑） 具など	○色、種類の指定はなし。	ロッカーに収納可能なものとする。 柄などが入っておらず華美でないものが望ましい。
	マフラー、ネックウォーマー、手袋、帽子、(日)傘 等 色の指定はなし ※授業中にはひざ掛けの使用も可 (授業内容によっては使用できない場合があります)	登下校の安全上、支障がないものとする。 ※夏季の日焼け止め、制汗剤や冬季の ハンドクリーム、リップクリームは 無香料・無着色のものは使用してよい。
ベルト	黒、紺の単色	
頭 髪	爽やかで清潔感のある髪型 ※目にかからないようにする。 ※肩にかかるときは結ぶ。(ゴム、ピンは黒・紺・茶)	染色はしない。 学習や運動時に支障がないように、左記2点 の※を守ること 寝ぐせなどを直すために、整髪料を使用し てもよい。ただし、次の2点を守ること。 ①無香料の物を使用する。 ②学校に持ってこない。 (スタイリングブラシやワックスなど)

☆校則ではないが、令和6年度中に行った変更点について

①体操服の着方について

→体操服の裾を出して、体温調節を行っても良い。

(変更理由)

- ・体操服の裾を出すことで、体温が下がり、熱中症対策になるため。

(注意点)

タオルや着替えを持たせ、体調や衛生面の管理にも気を配れるようにご家庭でも話をしてください。  
学習内容によっては、安全面の確保のため、体操服の裾を入れて授業を行う場面があります。  
その際は担当職員の指示を聞いてください。

☆その他

- ①毎年、ジャージなどの持ち物の取り間違いのトラブルが多いため、持ち物には原則、記名をするよう  
にご協力をお願いします。
- ②周囲の香りの強さが原因で、体調不良を訴える生徒もいます。柔軟剤などは使用量の目安などを  
参考に使用し、周囲の方にもご配慮いただければと思います。